

جمعية خدمة المحتوى
الإسلامي باللغات



إسلام 天性 - 理性 - 幸福の宗教

日本語

ياباني

الإسلامُ دِينُ الْفِطْرَةِ وَالْعَقْلِ وَالسَّعَادَةِ



多言語イスラム資料提供協会 学術委員会

الإِسْلَامُ
دِينُ الْفِطْرَةِ وَالْعَقْلِ وَالسَّعَادَةِ

イスラーム
天性 - 理性 - 幸福の宗教

اللَّجْنَةُ الْعِلْمِيَّةُ
بِجَمْعِيَّةِ خِدْمَةِ الْمُحْتَوَى الْإِسْلَامِيِّ بِاللُّغَاتِ

多言語イスラム資料提供協会 学術委員会

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

イスラーム

天性・理性・幸福の宗教

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において

あなたは自分にこう問いかけたことがありますか？

天と地、ならびにそこに存在するすべての生命を創造したのは誰なのか？この天地の正確で精緻なシステムを創り出したのは誰なのか？

この広大な宇宙は長年にわたり、どのような緻密な法則によって秩序づけられ、そして安定を保っているのか？

この宇宙は自らを生み出したのか？それとも何もないところから発生したのか？それとも偶然存在したのか？

あなたを創造したのは誰か？

あなたの体や他の生物の体内の器官に、この精密なシステムを組み込んだのは誰なのか？

理性ある人なら、「家が誰の手も借りずに建った」とか「何もないところから突然現れた」と言われても、決して信じないでしょう。その一方で、この広大な宇宙が創造主なしに生まれ

たと主張する人たちの言葉については、どうして信じることができるのでしょうか。これほど精緻に調整された宇宙が偶然できたという考えを、どうして受け入れられるのでしょうか。

この宇宙とその中に存在する全てのものの創造主であり、万物を司る偉大なる神が、確かに存在します。かれこそは、至高なるアッラーです。

至高なる主は、私たちに使徒たちを遣わし、彼らに神の書（啓示）を下されました。その最後のものが聖クルアーンであり、アッラーはそれをアッラーの最後の使徒であるムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）に啓示されました。アッラーは、それらの啓典と使徒たちを通して、次のことを告げ知らせました：

- ・ 私たちに（アッラー）ご自身、その属性、そしてアッラーの私たちに対する権利と、アッラーに対する私たちの権利について明らかにされました。

- ・ かれ（アッラー）は、すべての被造物を創造された主であり、死も消滅もなく永生されるお方であることを、私たちに示してくださいました。すべての被造物は、かれの御手の中にあり、かれの支配下にあり、かれの管理下にあります。

・かれ（アッラー）は、ご自身の属性の一つが知識であると私たちに告げられました。かれは知識をもってすべてを包み込み、すべてを聞き、すべてを見通されるお方であり、地上においても天においても、かれから隠せるものは何もないのです。

また主は、永生され、全てを司るお方です。すべての被造物は、かれからのみ生を授かります。かれは唯一自存されるお方であり、すべての被造物はかれによって支えられているのです。至高なるアッラーは仰せられました：

﴿اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا فِي السَّمَوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِنْ عِلْمِهِ إِلَّا بِمَا شَاءَ وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَوَاتِ وَالْأَرْضَ وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ ﴿٢٥٥﴾﴾

アッラーは、かれの外に（真に）崇拝すべきものがなく、永生するお方、全てを司るお方。まどろみも眠りも、かれを捉えることはない。諸天にあるものと、大地にあるものは（全て）、かれに属する。かれのお許しなくして、誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか？かれは、彼ら（全存在）の前にあるものも、彼らの背後にあるものも、ご存知である。そしてかれのお望みになることの外、彼らはかれの御知識

について、何も把握することはないのだ。かれの玉座は、諸天と大地に広がり、その二つの護持が、かれを疲れさせることもない。そしてかれは至高のお方、この上なく偉大なお方であられる。〔雌牛章：255節〕

・かれ（アッラー）は、ご自身が完全な性質を備えた主であることを私たちに知らせました。かれは、創造の驚異と全能性を理解できるよう、私たちに知性と感覚を与え、それによって主の偉大さ、力、そして属性の完全性を明らかにされました。かれは、いかなる不完全さもかれに対して帰せられないよう、私たちの中にかれの完全性を示す生来の性質を植え付けました。

・また主はかれの諸天の上におられ、世界の中に存在されるわけではなく、また世界もかれの中に存在しているわけではないことをお教えになりました。

・かれ（アッラー）は私たちにかれに従うよう命じられました。かれは私たちの創造主であると同時に、宇宙の創造主であり、全てを司るお方だからです。

創造主は偉大な属性を備えており、他を必要とし不完全さと結びつくことは決してありません。主は忘れることも、眠ることも、食事をす

ることもなく、妻や子供を持つこともないからです。したがって、創造主の偉大さに反するすべての文書は、神の使徒たち（彼らに平安あれ）によってもたらされた真の啓示ではないのです。

至高なるアッラーは、聖クルアーンの中で仰せになりました：

{قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ ① اللَّهُ الصَّمَدُ ② لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ ③ وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا ④ أَحَدٌ ⑤}

〔使徒よ、〕言え。「かれはアッラー、唯一なるお方、

アッラーは、威光高きお方、
お産みすることもなければ、お産まれにもならなかったのであり、

誰一人、かれに匹敵するものもなかった」。
〔純正章：1-4節〕

あなたが創造主の存在を信じるなら... あなたは自分が創造された目的について考えたことがありますか？アッラーは私たちに何を求めているのか、そして私たちの存在意義は何なのか？

アッラーは私たちを創造された後、そのまま放置されるなどあり得るでしょうか？アッラーは理由も目的もなく、すべての生き物を創造されたのでしょうか？

真実として、偉大なる創造主アッラーは、私たちがこの世に創造された目的を明らかにしてくださいました。それこそは、唯一アッラーのみを崇拝することであり、かれこそが唯一真に崇拝されるべき存在であると私たちに知らせてくださいました。また、使徒たち（彼らに平安あれ）を通して、どのようにかれを崇拝すべきか、そして、かれの命令に従い、禁じられたことを避けることによって、いかにかれに近づくことができるのかを明らかにされました。さらに、かれの御満悦を得て、かれの懲罰を警戒すべきことを示され、私たちの死後の運命についても教えてくださいました。

かれは、この世の人生は試練の場にすぎず、真に完全な人生は死後の世界にあると私たちに示されたのです。

アッラーが命じられた通りにかれを崇め、その禁止事項を避ける者には、現世では良い生活があり、来世では永遠の至福があること、そしてかれに背き信仰しなかった者には、この世での苦しみと、来世における永遠の罰がもたらさ

れる、ということが啓示されました。

なぜなら、人はそれぞれ自分がしてきた善悪の報いを受けることなく、この世を生き終えることなどあり得ないと私たちは知っているからです。もしそれが許されるなら、不正を働いた者に罰がなく、善い行いをした者に報いがないことになってしまいます。

私たちの主は、私たちに対しご満悦と懲罰からの救済を得るには、イスラームの教えを受け入れること、すなわち、唯一なる神にのみ服従してかれを崇拝し、かれの教えに従い、かれの法を自発的に遵守すること以外に道はないと告げられました。また、かれはイスラーム以外のいかなる宗教も、人々から受け入れないことを明確にされました。至高なるアッラーは仰せられました：

﴿وَمَنْ يَتَّبِعْ غَيْرَ الْإِسْلَامِ دِينًا فَلَنْ يُقْبَلَ مِنْهُ وَهُوَ فِي الْآخِرَةِ مِنَ الْخَاسِرِينَ﴾^(٨٥)

誰であれ、イスラーム以外のものを宗教として望む者は、決してそれを受け入れられない。また来世において、その者は損失者の類となるのである。 [イムラーン家章：85節]

今日、多くの人々が何を崇拝しているかを見てみると、人間を崇拝する者、偶像を崇拝する者、星を崇拝する者など、実に様々であること

がわかるでしょう。理性を備えた人間は、その属性において完全な万物の主以外に、何も崇拝すべきではありません。ですから、どうして自分と同じような、あるいは自分よりも劣る被造物を崇拝できるのでしょうか。崇拝の対象は人間でも、偶像でも、木でも、動物でもあってはならないのです。

今日、人々が崇めている—イスラーム以外の—すべての宗教をアッラーが受け入れることはありません。なぜなら、それらは人間が作り出したものか、元来は天啓であったものが人間の手によって改変された宗教だからです。それに対し、イスラームは万物の主の宗教であり、変わることなく、改変されることもありません。この宗教の啓典は聖クルアーンです。それはアッラーが啓示したとおりに保存され、今日に至るまで、最後の預言者（彼の上にアッラーからの祝福と平安あれ）に啓示された言語のまま、ムスリムたちに読み継がれています。

また、イスラームの基礎として、アッラーが遣わされたすべての使徒たちを信じることが求められます。彼らは皆人間であり、アッラーからの様々なしるしや奇跡によって支えられていました。そして、アッラーのみを崇拝し、いかなるものもかれ（アッラー）に並べ立てないよ

う人々に呼びかけるため、彼らは遣わされたのです。そして、最後の預言者とは、預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のことです。アッラーは彼に、それ以前の預言者たちの諸規定に代わる法（シャリーア）を授けられ、数々の大いなるしるしによって彼を支えられました。その中でも最も偉大なしるしが、聖クルアーンです。それは万物の主の言葉であり、人類の知り得る中で最も偉大な啓典です。その内容、表現、文体、そして法規定のすべてにおいて奇跡的であり、アラビア語で啓示された聖クルアーンには、現世と来世における幸福へと導く真理への指針が含まれています。

このクルアーンは至高なる創造主の言葉であり、人間によって創作されたものではないことを疑いなく証明する、数多くの合理的かつ科学的な証拠が存在します。

さらに、イスラームの基礎として、天使たちと最後の日の信仰が求められます。最後の審判の日には、アッラーが人々を墓から蘇らせ、その行いについて裁きを下します。信仰を持って善行を成した者には樂園にて永遠の至福が与えられます。不信仰で悪行を成した者には地獄における厳しい罰があります。またイスラームの基礎として、良いことであれ悪いことであれア

ッラーが予めお定めになった諸事（定命）を信じることも求められます。

イスラームの教えは、人生における包括的な指針です。人間の天性や理性と合致し、健全な魂は自然とこれを受け入れます。偉大なる創造主が、すべての被造物にお定めになった規範であり、現世と来世におけるあらゆる善と、人々の幸福をもたらす宗教です。人種や肌の色による区別はなく、この宗教の下では誰もが平等です。人々の間に優劣があるとしたら、それはイスラームにおける善行の程度によってのみ判断されるのです。

至高なるアッラーは仰せられました：

﴿مَنْ عَمِلَ صَالِحًا مِّنْ ذَكَرٍ أَوْ أُنْثَىٰ وَهُوَ مُؤْمِنٌ فَلَنُحْيِيَنَّهٗ حَيٰوةً طَيِّبَةً وَلَنَجْزِيَنَّهُمْ أَجْرَهُمْ بِأَحْسَنِ مَا كَانُوا يَعْمَلُونَ ﴿٢٥﴾﴾

男性であれ女性であれ、誰であろうと信仰者で正しい行いを行う者、われらはその者に、必ずやよい暮らしを送らせよう。そしてわれらは彼らに対し、彼らが行っていた最善のもので、必ずや彼らの褒美を報いてやるのだ。 [蜜蜂章：97節]

聖クルアーンの中では、アッラーを唯一の主かつ崇拝されるべきお方として、イスラームを真の宗教として、そしてムハンマド（彼にアッラーの祝福と平安あれ）を使徒として信じるこ

と、ならびにイスラームに入ることは、人間に選択の余地のない必要な事であると強調されています。復活の日には、清算と報いの裁きが下され、真の信仰者は勝利と大きな成功を収めますが、不信仰だった者は明らかな損失を被ることになります。

至高なるアッラーは仰せられました：

﴿...وَمَنْ يُطِيعِ اللَّهَ وَرَسُولَهُ يُدْخِلْهُ جَنَّاتٍ تَجْرَى مِنْ تَحْتِهَا الْأَنْهَارُ خَالِدِينَ فِيهَا وَذَلِكَ الْفَوْزُ الْعَظِيمُ ﴿١٣﴾ وَمَنْ يَعْصِ اللَّهَ وَرَسُولَهُ وَيَتَعَدَّ حُدُودَهُ يُدْخِلْهُ نَارًا خَالِدًا فِيهَا وَلَهُ عَذَابٌ مُهِينٌ ﴿١٤﴾﴾

「...アッラーとその使徒に従う者は誰であろうと、かれ（アッラー）がその下から河川の流れる樂園に、その者をお入れになる。（彼らは）そこに永遠に留まるのだ。それはこの上ない成功なのである。

そして、アッラーとその使徒に逆らい、かれ（アッラー）の決まりを破る者は誰でも、かれ（アッラー）がその者を地獄にお入れになる。（彼は）そこに永遠に留まるのだ。彼には、屈辱的な懲罰がある。」 [婦人章：13-14節]

イスラームへの入信を希望される方は、以下の言葉の意味を理解し、その内容を心から信じた上で唱えることで、ムスリムになります：「アシュハド アッラー イラーハ イッラッラ

ー ワ アシュハドゥ アンナ ムハンマダン
ラスールッラー」日本語の意味：「私はアッラ
ーの他に神はなく、ムハンマドはアッラーの使
徒であることを証言します」ムスリムになった
後は、アッラーによって定められた義務（礼拝
や断食など）を果たすために、イスラームの教
えや決まりを少しずつ学んで実践していきまし
ょう。

イスラームに関するさらなる情報はこちらか
ら閲覧ください。



目次

イスラーム.....	2
天性 - 理性 - 幸福の宗教	2
あなたを創造したのは誰か？	2
アッラーは私たちが創造された後、そのまま放置されるなどあり得るでしょうか？ アッラーは理由も目的もなく、すべての生き物を創造されたのでしょうか？	7
なぜなら、人はそれぞれ自分がしてきた善悪の報いを受けることなく、この世を生き終えることなどあり得ないと私たちは知っているからです。もしそれが許されるなら、不正を働いた者に罰がなく、善い行いをした者に報いがないことになってしまいます。	8

ja368v1.0 - 04/06/2026



جمعية خدمة المحتوى
الإسلامي باللغات

